



コルネリオ会

(防衛関係キリスト者の会)

ニュースレター No. 156

2021年4月



「軍に仕え、信仰を最優先に」(その2)

—2020.9.12 コルネリオ会での証—

4. 東北大震災における神の恵み「米軍トモダチ作戦」

でも私の最後の大きな任務がありました。それは、2011年3月米軍横田基地連絡官事務所に勤務していた時、テレビNHKを見ていました。NHKの臨時ニュースで「地震が来ます。注意なさい。」というテロップが流れました。私がそれを見て他の人達に「みんな地震が来るそうです」と叫びましたが、みんなは状況がよくわかりませんでした。すぐに司令部の参謀長に電話して「これはひどいことになる。これから日米関係の大きな問題になり、大きな任務になるから、直ちに日米共同調整所、そして防衛のオペレーションセンターを立ち上げて、日米共同作戦の準備をしたほうが良い」と言いました。ほとんど最初は誰も何もやりたくなかったみたいでしたが、とりあえず情報収集をしていました。私は、横田基地ミサイル担当でしたので、作戦会議の最後に司令官が他に誰か言いたいことはないかと聞きましたので、95年の神戸の地震(阪神淡路大震災)について思い出し、私は手をあげて私が三つの大きな教訓を学んだことを在日米軍司令官に提言をしました。第一には、ここは日本であり、支援する内容は日本側が判断するので、我々米軍側から考えると遅く見えるが日本のために支援する。したがって、日本側からの要請によって、日本がやって欲しいものしかやらないほうが良い。それ以上前に出たら悪く、神戸でいるんなことをやったので、かえって良く思われない例がありました。よって、今夜、日本政府にお願いして日本の自衛隊市ヶ谷基地に私達が赴き、どういう事ができるのか調整することが1番です。

第二は、神戸地震のとき、それぞれの軍種で陸軍と海軍と海兵隊で別々に支援活動をしてしまった。ここ

米陸軍退役大佐 スティーブ・タウンは横田基地の在日米軍司令部です。ここでは統合と一緒に支援活動計画を行ったほうが良いと思います。最後に私は、市ヶ谷に行って米軍連絡調整所を立ち上げるべきと提言しました。

司令官から「タウン大佐は、4人を連れて今夜、市ヶ谷に行きなさい。」と命令を受け、その時から市ヶ谷で4か月半連続勤務しました。“神の恵み”が私に与えられました。

そのような非常に大切な所に行くことができ、日本のために尽力できたのは、本当に人生にとって大きな出来事であり、“神の恵み”でした。

やはり神様が我々の命の中で動くのです。私たちはイエスを伝えていくべきです。イエスは毎日ドアを開いてくれて私達の前にまっすぐな道を見せてくれます。問題は、私達がある時、自分がやりたいことをやって、あっちこっち曲がってしまうことです。私が感じるのは、最近マスコミによって、すぐ私たちの目や私たちの考えを別の方向へ向かわせてしまうことです。そこでもう一度、イエスに戻さなければいけないと思っています。それは、み言葉(聖書)を思い出すことです。やはり私たちがどんなに努力しても、神様が支えてくださなければ、単なる自分の考え・努力だけに終わってしまうことになります。

神様が私たちを使うのです。私たちは神様の手、神様の足のよう、神様に用いていただくのです。

5. 神の恵み「ローズタウンミニストリーセンターの開設」

最後にもうひとつの話をして。市ヶ谷勤務を終了して、私はやっと軍を退役することになりました。32年間米軍将校として勤務しました。普通より2年長く勤務しました。予備役だったからです。私が最後の横

田基地勤務をしていた時に、毎日通勤途上に、綺麗な大きな結婚式場があり、それを宣教センターとして使いたいと思っていました。ある時私は、その中に入り外側の階段を登りました。上からの景色は素晴らしく、これ以上日本で綺麗なところはないと思いました。私は、祈りました。「イエス様これが私に本当に与えられたら、イエス様のためにこれを使いたい」と祈りました。

本当に夢のような話ですが、助けて下さいと何度か祈りました。

それから一か月後に、その不動産屋さんから私の牧師に電話がありました。現在の売り物件の上に十字架があるのでその物件を売ることができないので、撤去するために牧師にお祓い（おはらい）して頂きたいという相談でした。

「十字架を撤去するためにはお祓いなんかはいいりません。ところで、その物件は青梅の多摩川の結婚式場のことですか」と聞きました。「はいそうです」と言われ、実はあの物件に興味がある人がいるので紹介してもいいですかと逆に聞かれました。私がその不動産屋さんを紹介され、価格交渉の前に物件の内部全部を見せてもらい、4年も使用されておらず本当にボロボロになっていました。しかし、汚くなつてはいましたが結構しっかりしたビルでした。とても興味がありましたが、すぐに買いたいという態度は見せずに何となく値段を聞いてみたら、驚くほどの高価な値段でした。「絶対そんなお金はありません。」と不動産屋さんへ断りました。やっぱり無理です。私はそれから物件のことは考えませんでしたけれども2~3か月過ぎてから、その物件の夢を見ました。その夢の中で私はその不動産屋さんに戻って、値段の半分しか払えませんが、半分で良ければ私は何とか買います。私がその夢が終わったところで目が覚めました。とても不思議なことに、次の朝起きたらその夢を全部覚えていました。そこで神様に祈りました。しかし、半分の値段では日本では売ってもらえないなと思っていましたので、何もする気がありませんでした。

ところが、次の日の夜、全く同じ夢を見ました。今度は起きて妻にも話しました。2回も同じ夢を見て、これは絶対神様だと感じました。その次の日、不動産さんの所に行って、本当かどうか分かりませんでした。夢の通りに話して半分しか払えないと言いました

ら、不動産屋さんへ怒られました。

よく分かりませんでしたが、もう1回祈りました。「神様から聞いたことをやって、もし神様がやりたいことをするのなら、私は十字架の下で働きます。全てのことを神様に委ねます。」と祈りました。6週間ぐら以後に、不動産屋さんから電話で来て「半分で売ってあげる」と言われました。驚くほどの“神の恵み”です。いろいろな人々が私の周りに来て、ちゃんとお金をだせることになり、全部支払うことができました。この建物は、ローズ・タウンと名前を付けました。ローズは、妻のミドルネームでタウンは私の苗字です。そこでローズ・タウン ミニストリーセンターとして宣教活動を開始しました。

今では、紅茶と英会話教室、いろんなキリスト教材の販売、クリスチャンで仙台の震災で廃材となつてしまったガラスを利用して女性用アクセサリ販売、フィリピンのクリスチャンでメイドインホープという元水商売の女性たちの手づくりの装飾アクセサリ販売、イエスのお話を人々にお伝えする機会を設けています。ゴスペルクワイアー、聖書勉強会は、毎週月曜日の夜行っています。このような働きを通してイエスの御名をほめたたえるようにしています。ティーショップは、今年で8年目です。私たちは、ずっと日本に残るようになると思います。軍隊にいる時、軍隊を離れた後も、神様は私たちの命を大事にしてくれ、守ってくれています。神様によって本当に恵まれています。私も年をとっていますが、残っている時間をイエス様のために使いたいです。特に今コロナ禍でいろいろな人が苦しみ、恐れもあります。私がこの前に話していたようにちょうどこういう時期にクリスチャンとして人々に伝えるメッセージが大事なことです。私たちクリスチャンは、将来的に恐れはありません。イエスに救われて、イエスの恵みで、私たちは永遠の命を与えられています。何と素晴らしいことでしょう。私がコロナ禍の中で、クリスチャンになる人を引っ張ってこようと思います。それが僕らの任務でしょう。軍隊の中でも、軍隊の外でも、軍の教会でも、どこに行ってもそういうメッセージを伝えるべきです。人々は福音を聞きたいのです。けれども、私たちクリスチャンは恐れすぎています。ですからそういう恐れなしで進んでイエスの御名をみなさんに伝え、教え、話をして、「今日は、あなたが“神様の恵み”を

受ける日です」というところまで行くべきだと思います。私の話は、これで終わりますけれども、皆さんとこのような交わりを持つことで、私の証が用いられてどうかイエスの力を受けるような者が与えられましたら嬉しいです。よろしくお祈りします。

「祈ります。天におりますイエス様、私たちはあな

たのものです。あなたの御言葉に書いてあるようにあなたの恵みなしには何もできません。あなたの恵みをいつも私たちに与えてくださっていることを感謝します。その恵みによって動かされています。感謝します。イエスの御名で祈ります。アーメン」 (おわり)

結婚の十戒 Ten Tips for Making Marriage Fun ..幸せな結婚の秘訣..

ロバート H. シューラー博士 (米国ロサンゼルス クリスタルカテドラル 牧師 和訳: 佐藤 順)

1. マナー (態度) に注意する Mind your manners!

人は公衆の面前では礼儀正しく振舞うが、家に戻った途端、マナーを忘れてしまいがちである。しかし、生涯を共にする夫婦の間でこそ、一番良いマナーで接すべきなのだ。マナーに注意するとは、礼儀正しいこと、尊敬の念をもつこと、思慮深くあることなどを意味する。夫が妻のためにドアを開けたり、雑用を手伝ったりすることもそうである。

2. 愛の表現をやめない Never stop courting!

人間関係は常に流動的である。従って絶えず、愛を表現しよう。愛の表現とは、心の奥からのコミュニケーションである。これの欠如が結婚崩壊の最大要因なのだ。週一回は、仕事や子どもたちから離れ、リラックスした雰囲気の中で2~3時間二人きりで語り合おう。これによって、夫婦は親密な友としての交わりを保っていきける。

3. お金を支配しなさい、さもなければお金があなたを支配する

Manage money, or money will manage you!

多くの結婚が、人生の終局の目的はお金だということから壊れていく。人生で最良のもの、深い満足感を与えてくれるものや深い愛情などは1円も払わずに経験している。お金を支配するか、さもなければお金があなたを支配するかである。収入があったとき、10%をキリストと教会のために献げ、更に10%を貯金し、それが何倍にもなるように神に祈る。そして、残りの8割で暮らすように自己訓練するのだ。この公式は実に有効であり、夫婦は金銭的なことで口論することはなくなる。

〈マラキ 3:10 「十分の一をことごとく、宝物倉に携えて来て、わたしの家の食物とせよ。こうしてわたしをためしてみよ。——万軍の【主】は仰せられる——わたしがあなたがたのために、天の窓を開き、あふれ

るばかりの祝福をあなたがたに注ぐかどうかをためしてみよ。〉

4. 結婚の中で性の交わりを楽しみなさい

Enjoy sex in the commitment of marriage.

性の交わりは、夫婦の間で楽しむことが創造の秩序である。その理由は、性感染症の予防だけでなく、関係が暴露されることを恐れなくてよいからである。そして、自分だけでなく、常に相手が満たされるように努めることが大切である。配偶者に喜びと楽しさをもたらす生活をすれば、自分自身が幸福を味わうことになる。幸福は、常に副産物としてついてくるものなのだ。

〈創世記 2:24 「それゆえ男はその父母を離れ、妻と結び合い、ふたりは一体となるのである。〉

5. 新しい友だちをみつけるため冒険する

Discover friends that both of you enjoy.

自分の昔からの親友が、妻 (夫) の気に入らないことに気づいたら、古くからの友情を整理しなければならない。古い友人よりも結婚が優先されるべきである。互いに楽しく思え、結婚と愛が強められるような友達を選ぼう。

6. 婚姻で親戚になった人達に対する内規をつくる

Establish by-laws on in-laws!

父母が娘を嫁がせると、娘にとって第一位を占めるべきなのは両親ではなく、夫となる。互いの親類の悪口や、軽蔑することを言うてはならない。

7. 幸福は、瓶詰めや箱入り (酒や麻薬) ではやっては来ない

Happiness does not come in bottles or boxes.

禁酒はクリスチャンになる条件ではない。しかし結婚生活で、飲酒問題ほど蔓延している問題はない。多くの恐ろしい問題は、美しい瓶に入っている。酒や薬物による喜びや楽しみは真実ではなく、化学物質の刺激による

幻想であり、頭脳や心、体の力によって生み出されるものではない。真の幸福は有意義な人間関係に見出されるのだから、そこに永続する幸福を求めよう。社会で成功するため、社交的に飲む必要など全くない。成功をとげた立派な有名人が、丁重に酒を飲むのを断わっているのを見かけることもある。幸福で、皆に愛され、楽しさが広がる笑いのある、酒を飲まない人になろう。幸福は瓶詰ではやってこない。

〈エフェソ 5:18~19 「(18) 酒に酔いしれてはなりません。それは身を持ち崩すもとです。むしろ、霊に満たされ、(19) 詩編と賛歌と霊的な歌によって語り合い、主に向かって心からほめ歌いなさい。〉

8. 年月と共に、より親密になるようにする

Make a decision to grow closer as the years go by.

結婚とは 50 対 50 の協定ではない。50%ずつ与えれば良いと思っていると、自分の分を果たしたのだから、あとは相手がやるべきだ、と争いが絶えなくなる。そうではなく、60 対 40 の協定が必要なのだ。互いに 60%与えて、相手は 40%でよいという心掛けでいけば、対立は避けられ、譲り合いのオーバーラップができて絆が深まり、互いを尊重するようになる。

また、子育てが始まって、優先すべきは夫婦の間柄である。母親が泣いている子を世話するとき、「夫よりも子どもの方が私を必要としている」と思うのは誤りである。子育て以前に、結婚がある。夫婦が強い絆で結ばれていると、子を訓練し、励ます夫婦一体となった権威が生まれ、子どもは真っ直ぐに育つ。与え、譲り、赦すこと、そして得点の記録をしないことである。そうすれば、年月と共に、二人はより密接になって行く。

9. 互いに信頼を保ちなさい

Keep faith with each other.

配偶者を裏切った場合、悔い改めればキリストの犠牲により罪の赦しは得られる。しかし、割れた花瓶を張り合わせてもヒビ割れは残ってしまうように、傷はなかなか消えない。忠誠を守り、信頼を保つならば、どんな問題であっても、話し合い、歩み寄り、助け合い、互いに心を通わせ、乗り越えていける。

10. 信仰を見出し、養いなさい

Find a faith and nurture it.

このような愛を持ち続ける唯一の方法は、あなたの魂に、聖霊（神の霊）に入ってもらくことである。人間

は生来、利己的で自己中心的である。「私は自分のしたい時に、したいことを、したいやり方です。私の邪魔をする人は嫌いだ。私を挫折させ、私に反対する人は嫌いだ。私に賛成すれば愛してあげよう。不賛成なら愛したりしない」これは人間の本性である。

しかし、キリストは人間の魂に入れ、この態度を変えてくださる。「イエス様、私の頭でお考えいただくために、お入り下さい。この顔が、あなたによって輝きますように。私の目が、あなたによって人々を見ることが出来ますように。私の心を開いて、人々を愛し、いたわることができるように導いてください」こう祈った時、キリストが入ってこられ、人々を愛することができるようにして下さる。

愛には三つの段階がある。

I love you, because I want you.

あなたが欲しいから愛します。

I love you, because I need you.

あなたが必要だから愛します。

I love you, because you need me.

あなたが私を必要としているから愛します。

最初の二つは自己中心的な愛である。しかし、三つめの愛は、相手が自分を必要としているからそばにいて差し上げます、という、成長した愛なのだ。

このような愛を神さまから頂き、限りなく祝される家庭を築こう。

〈コロサイ 3:14「愛は、すべてを完全に結ぶ帯である。」
(おわり)

献金感謝 (2020. 11. 1-2021. 2. 28)

皆様の献金を心から感謝します。

長橋和彦、廣田具之、石川信隆、芝祐治、大頭真一、

吉田靖、康田洋子、今市宗雄、瀬在道晴・米子、

常盤一崇、桧原菜都子、圓林栄喜・さゆり、海野幹郎、

島田貫司、荻原洋聡、郷家一二三、内山義彦、石井克直、

山下和雄、渡辺純子

コルネリオ会月例会のご案内

毎月第2土曜日午前9時~10時30分を基準に、月例会（聖書の学び、メッセージ聴講等）をオンライン（ZOOM）で実施しています。興味のある方は下記までお問い合わせください。

会長：石川信隆 (cgshikawa@m4.dion.ne.jp)